

【達成状況に関する評価基準】※運営に関する計画の評価基準と同じ
A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

【別紙1－基本配付用】

令和元年度 校長経営戦略支援予算【基本配付】実施報告書

(校園コード 681515)

※校園コードを入力してください。

学校名 生江小学校

※学校名は校園コードを入力すると自動で表記されます。

取組に対する評価状況

学校関係者による評価実施済

1 配付額 750,000 円 → 決算額 744,000 円

2 配付上限額

学校配当	学級数	特別支援学級数	学級配当
350,000	+ 6学級	+ 2学級	× 50,000

※カッコ内に学級数を入力してください。色付きセル部分は自動計算されます。

配付上限額	= 750,000
-------	-----------

3 年度目標(予算反映するもののみ記載)

- 平成30年度末の保護者アンケートにおける「学校は情報発信をよく行っている」と答える保護者の割合を前年度(67.3%)より増加させる。
- 小学校学力経年調査における「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合を前年度(前年度82.1%前々年度82.1%)より増加させる。
- 年度末の校内調査(図書室の貸し出し状況)において「一週間に1冊は本を読んでいる」児童の割合を前年度(82%)より増加させる。
- 年度末の児童アンケートにおいて「嫌いな食べ物でも食べるようになっている」と答える児童の割合を、前年度(94.6%)以上にする。

目標に対する達成状況(取組完了時)

達成

- 令和元年度末の保護者アンケートにおける「学校は情報発信をよく行っている」と答える保護者の割合を前年度(67.3%)より増加させる。⇒本年度65%
- 小学校学力経年調査における「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合を前年度(前年度82.1%前々年度82.1%)より増加させる。⇒本年度80.0%

C

4 年度目標達成に向けた取組内容(予算反映するもののみ記載)

- | | |
|--|----|
| 取組内容①【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】
対話や交流等、多様な言語活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりすることができるようとする。また、読書環境のさらなる充実を図り、読書習慣の定着に努める。
取組内容②【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】
多様な体験活動を通して、児童自らが自主的・自発的に学びに取り組む機会を充実させる。また、到達度テスト等を用いて、各教科における観点別評価を効果的に行い、児童一人ひとりの学力向上を図る。 | 達成 |
|--|----|

C

5 年度目標に対する進捗状況を測る指標

- | | |
|---|----|
| 指標①論理的思考力を身につけるために、語彙力向上の6分野(比較・順序・類別・理由付け・定義付け・推理)に取り組む。また、図書室を週に一回は活用するとともに、読書記録をつけ、年間の読書冊数を増やす。
指標 各学年とも週に一度の朝学習に取り組み、基礎・基本の定着を図るとともに、学期に複数回の体験活動に取り組む。また、各学年とも、単元ごとの到達度テストを実施し、個々の課題を把握しながら確実な学力向上の取組を進める。 | 達成 |
|---|----|

B

指標に対する達成状況(取組完了時)

- ①年度末の校内調査(図書室の貸し出し状況)において「一週間に1冊は本を読んでいる」児童の割合を前年度(82%)より増加させる。本年度=92%
- ②水曜日の朝の学習が定着し、基礎・基本の習得につながった。また、到達度テストで個々の課題の把握することもできた。

※事業効果は必ず数値目標を設定のうえ、進捗状況を測ることができる内容としてください。

6 昨年度からの改善点など ※自由記入

個々の学力向上に十分につなげることができなかつた。また自主・自発的な学びにつながる体験活動については、どのような取り組みが効果的であったかを分析し、次年度につなげていく。

【裏面に続く⇒】

7. 取組内容・予算内訳

(1)取組内容【施策番号 施策名】 取組内容①【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】 対話や交流等、多様な言語活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりすることができるようとする。また、読書環境のさらなる充実を図り、読書習慣の定着に努める。	委員会使用欄	達成 B
①予算内訳 おはなし会に係る報償費@4,300×3名=12,900 体験活動に係る報償費@4300×6名=25800 (ウリナラ課外授業)		
②決算内訳 おはなし会に係る報償費@4,300×0名=0 (コロナウィルスのため中止) 体験活動に係る報償費@4300×5名=21500 (ウリナラ課外授業)		
(2)取組内容【施策番号 施策名】 取組内容②【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】 多様な体験活動を通して、児童自らが自主的・自発的に学びに取り組む機会を充実させる。また、到達度テスト等を用いて、各教科における観点別評価を効果的にを行い、児童一人ひとりの学力向上を図る。	委員会使用欄	達成 B
①予算内訳 体験活動に係る児童交通費@224×22名=4928 (1年大阪城公園) 体験活動に係る児童交通費@192×18名=2650 (2年キッズプラザ) 体験活動に係る児童交通費@512×17名=8704 (3年今昔館) 体験活動に係る児童交通費@312×17名=5304 (3年ハルカス) 体験活動に係る児童交通費@300×18名=5400 (4年科学館、阿倍野防災センター) 体験活動に係る児童交通費@126×24名=3204 (5年コリアタウン) 体験活動に係る児童交通費@264×19名=5016 (6年大阪城戦跡) 体験活動に係る児童交通費@350×19名=6650 (6年キッザニア) 体験活動に係る児童交通費@176×19名=3344 (6年市議会見学) 体験活動に係る児童交通費@256×35名=8960 (34年海遊館) 体験活動に係る付添者交通費@504×4名+下見1120=3136 (1年大阪城公園) 体験活動に係る付添者交通費@414×4名+下見920=2576 (2年キッズプラザ) 体験活動に係る付添者交通費@812×2名=1624 (3年ハルカス) 体験活動に係る付添者交通費@414×2名+下見=2088 (3年今昔館) 体験活動に係る付添者交通費@252×3名+下見=1116 (5年コリアタウン) 体験活動に係る付添者交通費@584×2名=1168 (6年大阪城戦跡) 体験活動に係る付添者交通費@684×3名=2052 (6年キッザニア) 体験活動に係る付添者交通費@504×2名+下見=1032 (6年市議会見学) 体験活動に係る付添者交通費@576×5名+下見=5440 (34年海遊館) 体験活動に係る使用料@400×18名=7200 (2年キッズプラザ) 体験活動に係る使用料@200×17名=3400 (3年今昔館) 体験活動に係る使用料@360×17名=6120 (3年ハルカス) 体験活動に係る使用料@240×18名=4302 (4年科学館、阿倍野防災センター) 体験活動に係る使用料@2,862×19名=54378 (6年キッザニア) 体験活動に係る使用料@450×35名=15750 (34年海遊館) 体験活動に係る付添者使用料@1,200 (4年科学館、阿倍野防災センター) 体験活動に係る付添者使用料@720 (6年キッザニア) 体験活動に係る付添者使用料@3,564 (6年キッザニア) 体験活動に係る委託料@10000 (芸術鑑賞) 標準学力調査3776 学習プリント (国語) 44400 学習プリント (算数) 4400 学習プリント (社会) 56550 学習プリント (理科) 67020 学びサポートー5時間/年間170000		
②決算内訳 体験活動に係る委託料@100000 (芸術鑑賞) 学習プリント (国語・算数) 28652 体験活動に係る使用料@450×35名=15750 (34年海遊館) 体験活動に係る使用料@360×17名=6120 (3年ハルカス) 体験活動に係る使用料@400×20名=8000 (2年キッズプラザ) 体験活動に係る使用料@240×19名=4560 (4年科学館、阿倍野防災センター) 体験活動に係る使用料@2,915×16名=47060 (6年キッザニア) 体験活動に係る付添者使用料@3,630 (6年キッザニア) チューリップ、ヒヤシンス球根5600 ぐにゃぐにゃだこ5060 標準学力調査212370 いろがみ、マジックなど60662 体験活動に係る児童交通費@256×35名=8960 (34年海遊館) 体験活動に係る児童交通費@264×17名=4488 (6年大阪城戦跡) 体験活動に係る児童交通費@140×17名=2320 (3年ハルカス) 体験活動に係る児童交通費@224×22名=4928 (1年大阪城公園) 体験活動に係る児童交通費@192×17名=3264 (2年キッズプラザ) 体験活動に係る児童交通費@192×16名=3072 (3年今昔館) 体験活動に係る児童交通費@300×17名=5100 (4年科学館、阿倍野防災センター) 体験活動に係る児童交通費@224×22名=4928 (5年コリアタウン) 体験活動に係る児童交通費@344×16名=5504 (6年キッザニア) キャリア教育講師謝礼4300 学びサポートー5時間/年間163000 体験活動に係る付添者交通費21112		

※ 取組内容・予算/決算内訳欄が足りない場合は適宜追加してください。
委員会使用欄は空欄としてください。